

夏の交通安全運動

7月13日(土)～7月22日(月) 10日間

交差点事故をなくそう 歩行者・自転車 再確認

『このくらいは・・・だいじょうぶだろう』 過信と油断は、事故のもと

『かもしれない』・・・を習慣にして 『事故ゼロ』に

忘れるな! あの瞬間のヒヤリハット

中央分離帯、歩道の草木が高く伸びています
歩行者、自転車、乗用車が出て来るかもしれません

構内・バック事故の根絶

信号待ち車への追突に注意

子どもの動きに 注意しましょう

事故防止のため 「早めの休憩を」
～2時間走行、15分休憩～

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

午後2時 浦幌町 国道38号 緩やかなカーブ 軽乗用車と乗用車が正面衝突、3人搬送

どちらかがはみ出したか

- ◇『カーブ』の手前は・・・十分に、「スピード」を落として走行しましょう◇
- ◇カーブで曲がりきれず、対向車線にはみ出して◇
- ◇正面衝突や路外逸脱事故になる前に、スピードダウンを!◇

2024/7/9(火)

9日午後2時すぎ、浦幌町南町の国道38号で釧路方面に向かっていた軽乗用車と、対向してきた乗用車が正面衝突しました。消防によりますと、軽乗用車に乗っていた70代の男性と乗用車の40代男性、60代女性の合わせて3人が病院に搬送されましたが、いずれも軽傷だということです。現場は、緩やかなカーブになっていて、警察はどちらかの車が車線をはみ出したことが事故の原因とみて、当時の状況を調べています。

交差点 右折の軽四貨物車にはねられ 横断歩道を渡っていた高齢女性、重体

- ◇ショートカット右折をしない (道路交通法にも禁止)◇
- ◇ショートカット右折は、ミラーとピラーの「死角」をつくる、歩行者を「見落とす」◇
- ◇右折時は、「大きく曲がって」、ミラーとピラーの「死角」をつくらぬ◇

2024/7/9(火)

9日午前9時ごろ、三重県の交差点で、右折してきた軽四貨物車にはねられ、横断歩道を渡っていた、女性(80)が病院へ搬送されましたが頭などを打ち重体だということです。警察は軽四貨物車を運転していた女性(82)を過失運転致傷の疑いで現行犯逮捕しました。軽四貨物車の女性は、容疑を認めているということです。

午前8時 信号交差点 右折中のタクシーと衝突 対向車線を直進のバイクの男性死亡

- ◇右折車のドライバーは、直進するバイクのスピードを見誤ったのでしょうか?◇
- ◇バイク発見時は・・・距離が、思ったよりも・・・「近いかも」と考える◇
- ◇右折するときには、対向車線の車の陰から直進車が来るかもしれません◇

2024/7/9(火)

9日午前8時ごろ、東京都の都道交差点で、右折中のタクシーと、対向車線を直進してきたバイクが衝突し、バイクを運転していた、男性(51)が搬送先の病院で死亡しました。警察は、タクシーの運転手の男性容疑者(60)を現行犯逮捕。現場は片側3車線の交差点。同署は信号の状況など事故当時の詳しい状況を捜査しています。